

主報告

「法多元主義的法的推論の試み」

報告者 浅野 有紀 氏

(同志社大学大学院司法研究科・教授、法哲学)

参考文献

Ko Hasegawa, Incorporating Foreign Legal Ideas through Translation, in Andrew Halpin & Volker Roeben, eds., Theorising the Global Legal Order (Hart Publishing, 2009)

副報告

「仲裁を通じた
『私人による法実現』の封殺
：近時の合衆国最高裁判例を中心に」

報告者 会沢 恒 氏

(北海道大学大学院法学研究科・教授、比較法・英米法)

参考文献

会沢恒「連邦仲裁法をめぐる合衆国最高裁の判例動向——仲裁の〈消費者化〉と縮小する民事司法——」
法と政治 (関学大) 70 巻 1 号 (2019 年)

日時：2019年8月8日(木) 14時～

場所：北海道大学法学部棟3階 321 研究会室

主催：北海道大学法理論研究会、科研基盤研究(B)「トランスナショナル・ローの法理論——多元的法とガバナンス」
(研究代表者：浅野有紀) 研究会、北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター

問合せ jcenter@juris.hokudai.ac.jp